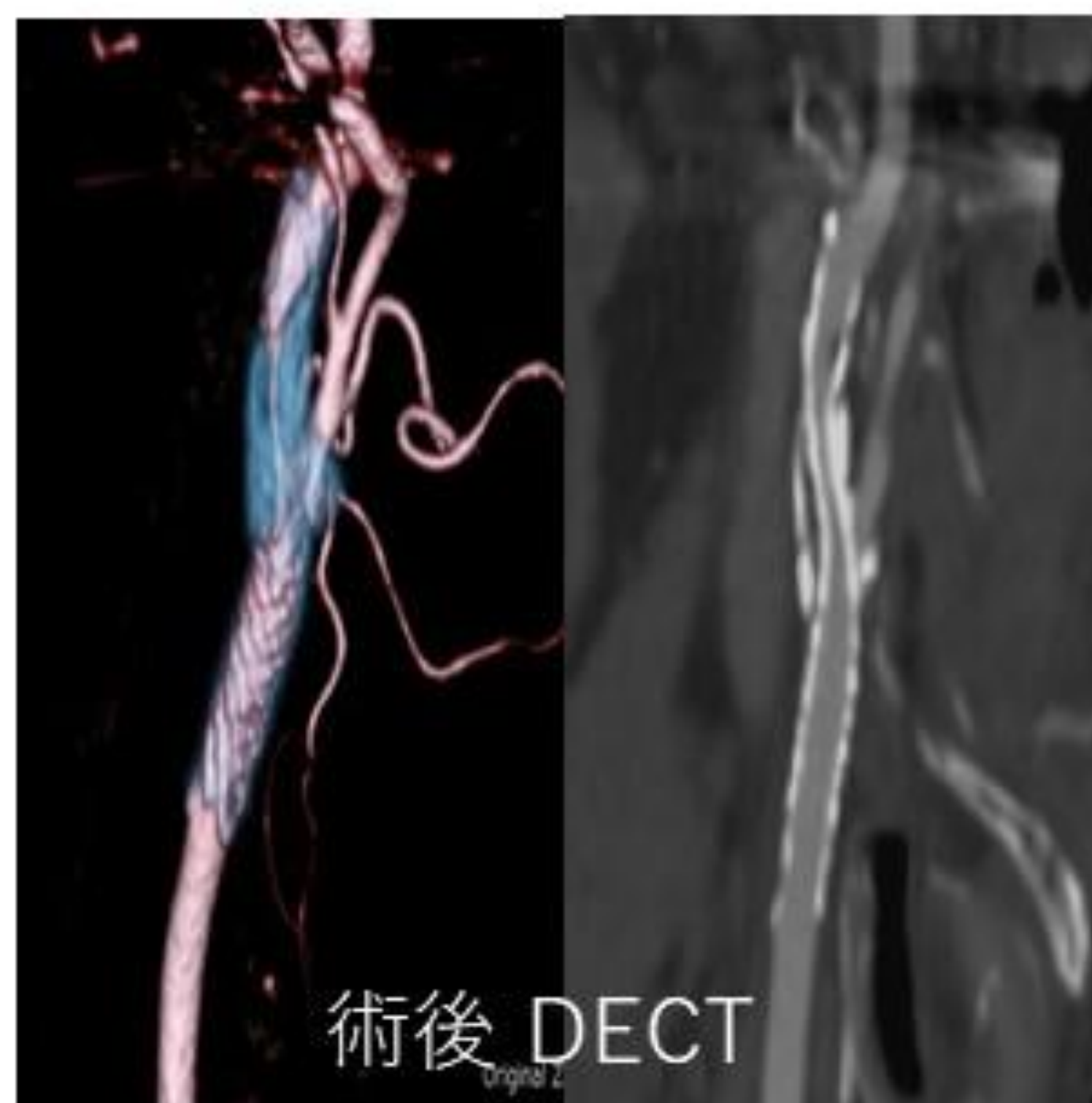
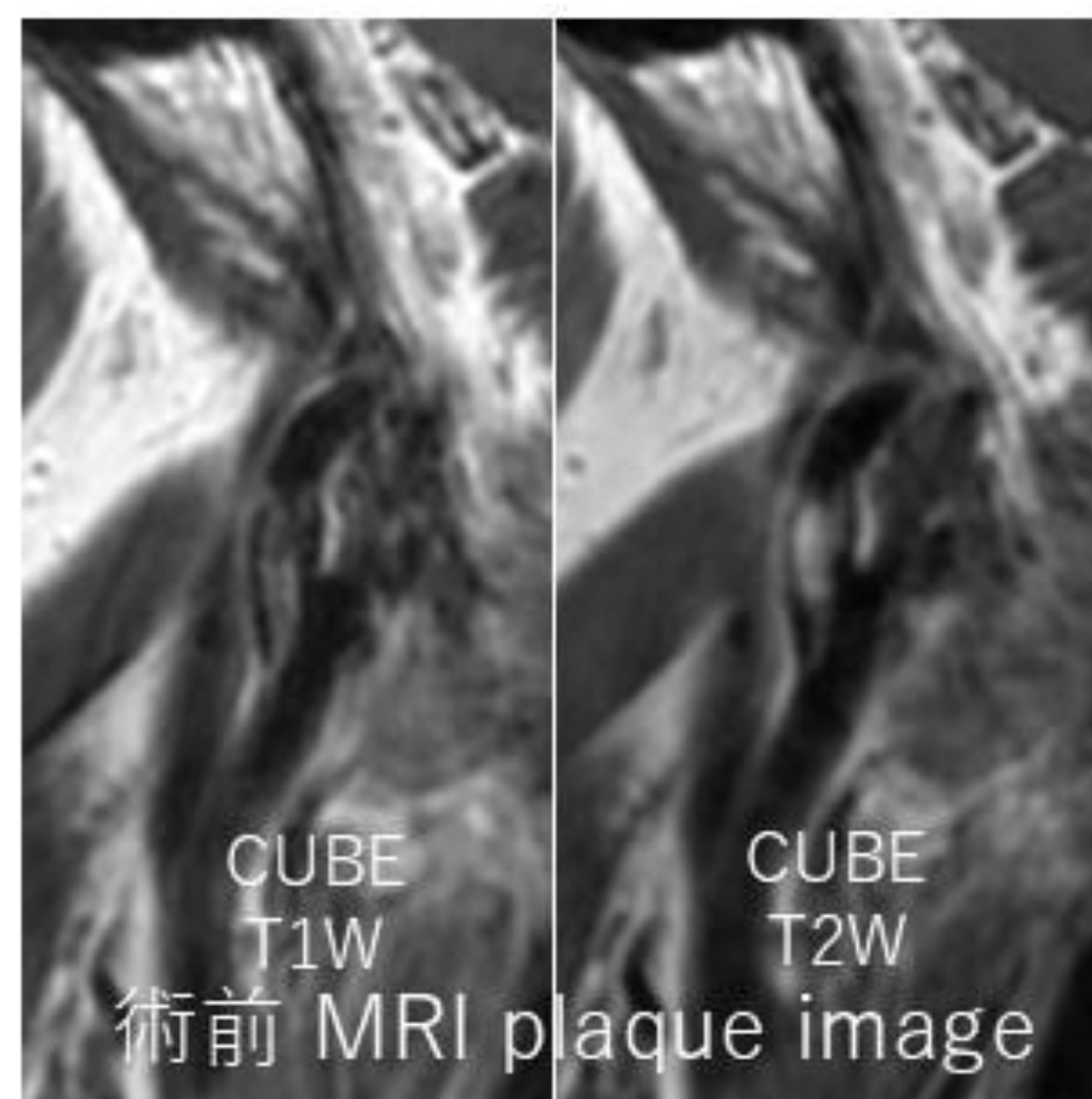
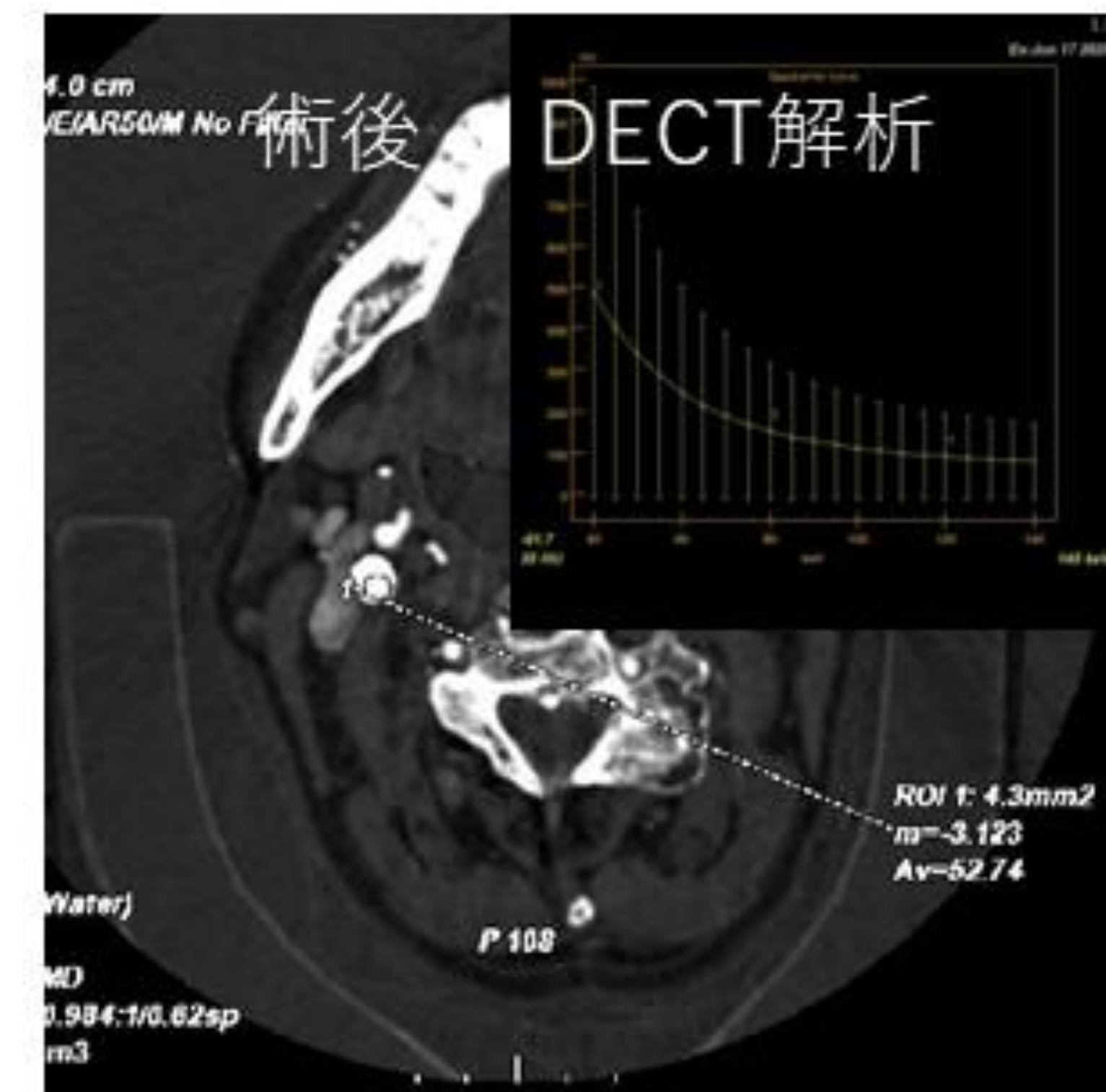
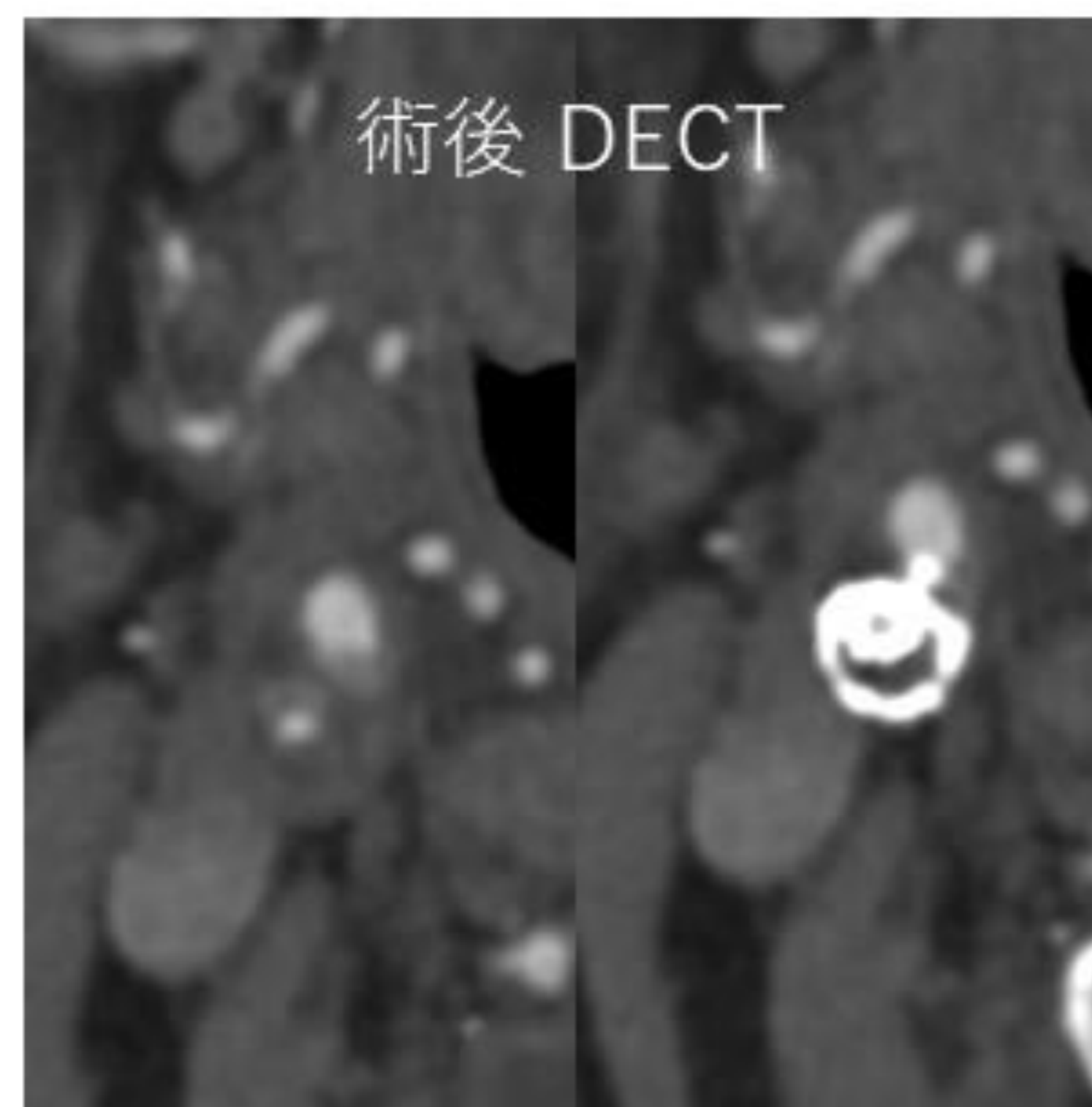
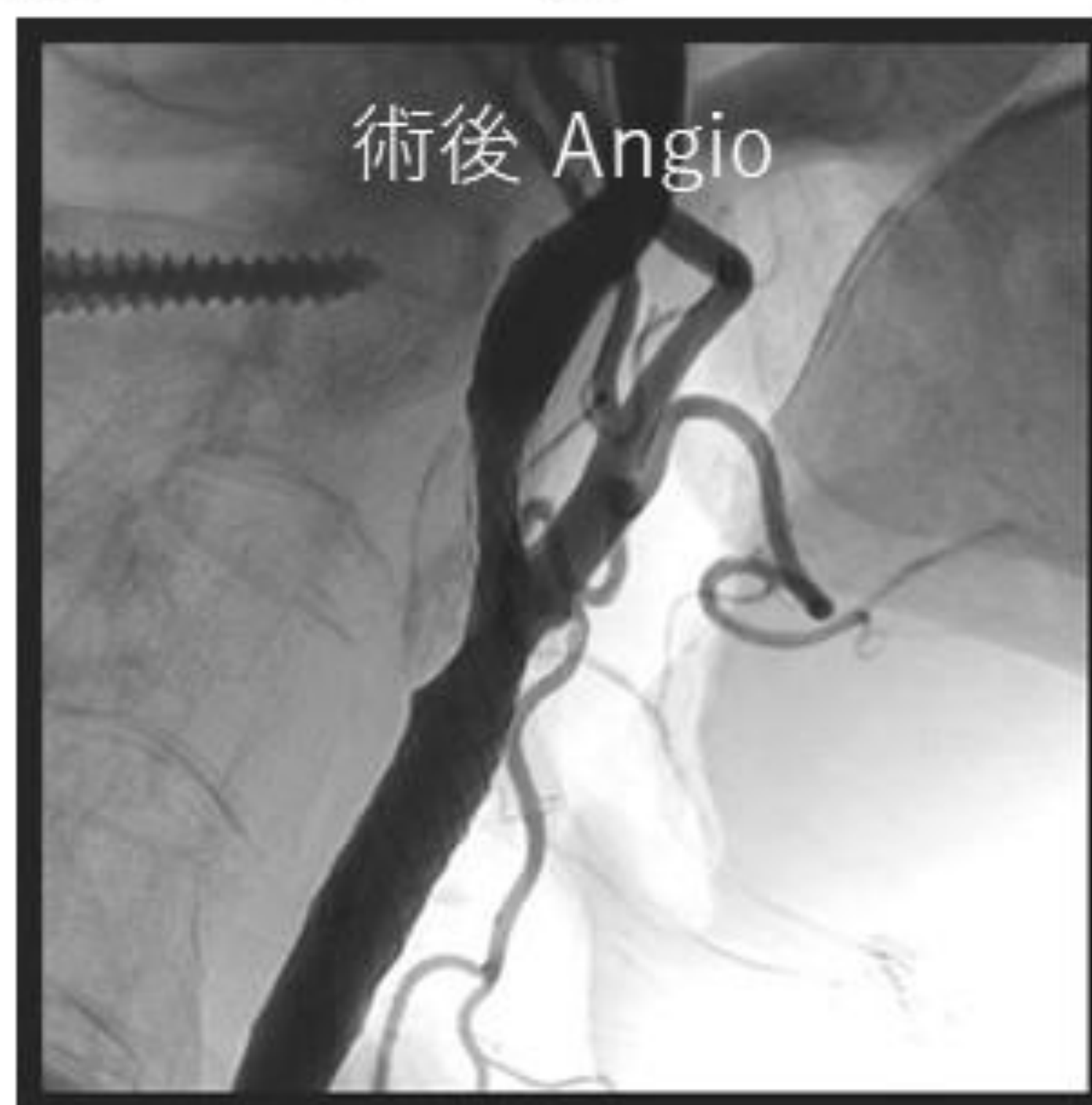
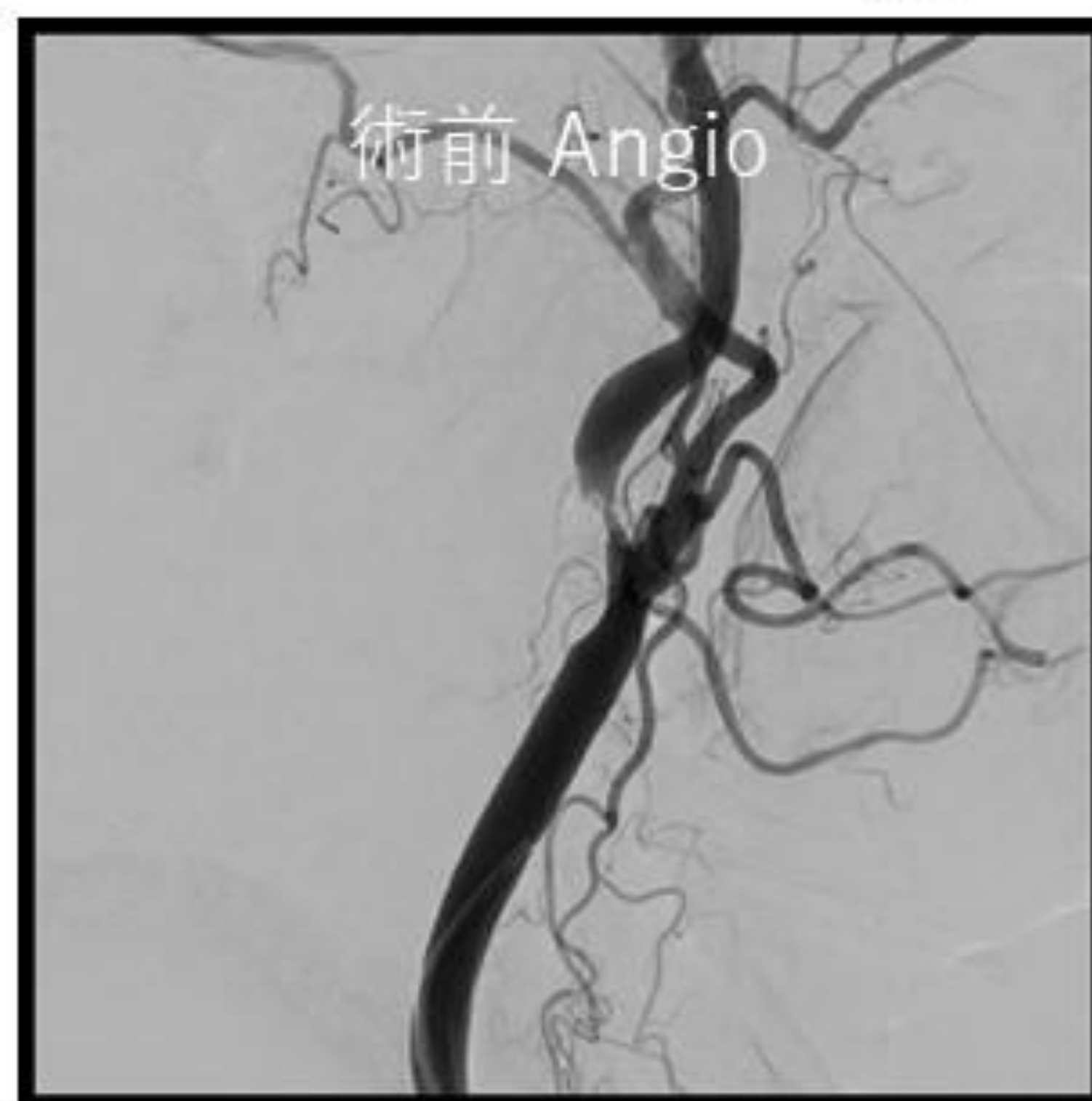


DECTを用いたCAS後内腔及びPlaque解析



【画像の説明】

術前MRIの plaque imageで石灰化病変とlipid rich plaqueが混在する部分が見られる為、Angioではdistalにフィルタープロテクションを置きclosed cell stent展開と前後拡張が行われた。治療後にDECTでステント内狭窄評価とplaque解析が行われた。結果から、器質化が進んでいることが示された症例である。

【使用機器】

Revolution CT (GE)
デュアルショット GX7 (根本杏林堂)

【撮影条件】

kV	mA	Thickness	NI	Detector Coverage	Pitch	rot
GSI	GSI Assist	2.5mm	6	40mm	0.984:1	0.5